

屋外貯蔵所構造設備明細書の記載要領

屋外貯蔵所構造設備明細書は次に示す事項に留意し、記入してください。

様式第4のチ

屋外貯蔵所構造設備明細書

事業の概要	① 印刷塗料製造
区画内面積	② 50 m <sup>2</sup> (5m×10m)
さく等の構造	③ 周囲に鋼製の杭を設け、鎖を取り付け柵とする。
地盤面の状況	④ 周囲を地盤面より10cm以上高くし、コンクリート舗装し、周囲に溝(10cm×10cm)及び油分離装置を設置する。
架台の構造	⑤ なし
消火設備	⑥ 第5種消火設備(〇〇消火器10型)3個
工事請負者 住所氏名	⑦ 〇〇県〇〇市〇〇町〇番地 株式会社〇〇工業 支店長 〇〇 〇〇 電話 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

※ 記入方法

各欄の該当しない部分は、「／」、「——」、「なし」等を記入し、該当する部分がないことを明確にしてください。

- ① 事業の概要は、貯蔵所が設置されている事業所の事業内容、貯蔵目的等を記入してください。また、事業所敷地内以外の場合は、設置する目的等を記入してください。

(例) 化学薬品製造業(原料の貯蔵)

工所用燃料の貯蔵

- ② 区画内面積は、屋外貯蔵所の面積を記入してください。
- ③ 柵等の構造は、柵の材質及び構造の概要を記入してください。
- ④ 地盤面の状況は、地盤面の施工方法、周囲に設ける設備等を記入してください。
- ⑤ 架台の構造は、貯蔵所内に設置した架台の材質、寸法(縦、横、高さ)、段数及び設置数を記入してください。

なお、機械式ラック等の場合は、その旨記入してください。

- ⑥ 消火設備は、製造所等に設置される消火設備について、危政令別表第5に規定する区分、設備名、設置数等を記入してください。

(例) 第5種消火設備(〇〇消火器10型)2個

- ⑦ 工事請負者住所氏名は、工事請負者の住所、氏名(法人は、主たる事業所の所在地、法人名及び担当者名)及び連絡先の電話番号を記入してください。